

芙蓉

vol. 40

2013.4月 発行



“山つつじ” 岩本公園にて



社会福祉法人 芙蓉会

〒417-0001 静岡県富士市今泉2220番地

TEL (0545) 52-0402 FAX (0545) 55-1119

<http://www.fuyoukai.org>

児童養護施設	ひまわり園	TEL0545-52-0402
地域小規模児童養護施設	ひろみ	TEL0545-22-1281
乳児院	恩賜記念みどり園	TEL0545-53-5665
特別養護老人ホーム	みぎわ園	TEL0545-55-1800
ショートステイ	みぎわ園	TEL0545-55-1877
通所介護	デイサービスセンターみぎわ園	TEL0545-55-1800
通所介護	ふようデイサービスセンター	TEL0545-52-1397
居宅介護支援事業	ふよう居宅介護支援事業所	TEL0545-52-5500
地域包括支援センター	富士市吉原西部地域包括支援センター	TEL0545-30-8324
在宅介護支援センター	みぎわ園	TEL0545-55-1811

公 分 母

「絆」という綴り

みぎわ園副施設長 佐々木 孝

3月11日、2年目を迎えた東日本大震災。今なお忘れてはならない18,000人を超えるとした死者、行方不明者は、当事者でなくても、あの情景の脅威、恐怖、不安等は様々に私共にも記憶に鮮烈に残された年月でもありました。改めて、犠牲になられた方々、多く被災された方々に哀悼と鎮魂の誠を捧げたいと思います。

私達日本人は、この日本列島の中に生き、限りなく地球規模の中でこの脅威を感じ生きて行く民でもあり、絶えずこの境遇に晒されています。

震災当時、多くの人達から、世界中の人達から、援助、支援そして今なお、心ある方々によって支援が為されています。ややもすると時の流れを由に、風化されがちな感も否めません。何故か時の流れの早さに利己主義的現代に身を委ねている私達であり、そんな時代背景を是非もなく受け止めている懸念を感じています。

しかしあの時、被災された方々、支援している方々の中から、「絆」という綴りが日本国中を温かくさせてくれました。福祉援助論の中に、自助、互

助、共助、公助そして市場という理論をよく耳にします。あの時、自助を併せた4つの理念が大きく私達を動かしました。

老人福祉、介護を営みとする私共にとって、法人理念である「自分を愛するように隣人を愛しなさい」とした理念が真に福祉理論のそれでありました。但し、市場という理論は、甚だ難しさを感じ得る所ですが、実は地域包括ケアシステムを進めようとするその提唱に合致するものでもあります。

昨年開設した吉原西部地域包括支援センターが真にこれであり、このシステムの一拠点となるべき事業であります。

法人の理念、信条にあり他に出来ない事を私達がやって行こうとする姿勢でもあります。

心一つにして、芙蓉会が地域社会に出来得る技を、そしてその努力を実践し、地域の絆を大切にしていきたいと思ひます。

福祉人として、この充実を見守り、進めて行きたいと思ひます。

* ふようデイサービスセンター *



鬼参上!

節分

2月5日・7日の二日間 節分が行われました。鬼にめがけて、利用者様の方々は、カ一杯に豆をまき、鬼退治を行いました。鬼は降参しました。



福は内!



鬼は一外!



参りました!

みぎわ園



うまく出来たワン!

ワンだふる

みぎわ園では、わんわん大サーカスを招いてショーを楽しみました。

わんちゃん達の愛らしい仕草に、皆さんキュンキュンです。

そして、ショーの終わりにはふれあいタイムがあり、自然と笑顔がこぼれます。

また、笑顔を届けに来てください、お願いしますワン。



かわいいね



*** テイサービスセンターみぎわ園 ***

毘沙門天へ行ってきました

吉原の毘沙門天へ2日間に分かれて行って来ました。

穏やかな陽気。皆様神妙な面持ちで、お参りをされていました。私たち職員も皆様のご長寿をお祈りさせていただきました。

今後も利用者様に季節を感じていただくと共に身体機能の維持に役立つような活動をしていきます。



紙芝居ボランティアが来てくれました。

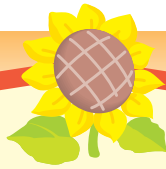
ボランティアで紙芝居をやってくれる方がきてくれました。

いろいろ趣向が凝らされ皆様食い入るように見られていました。子供の頃を思い出されている方もいました。

今後もボランティアの方に入っていたきながら新しい活動をしていきます。



* ひまわり園 *



季節が巡り、再び春がやってきました。ひまわり園を旅立つ子、進学・進級する子、子どもたちの成長する姿を横目に、相も変わらず子どもたちを見続ける職員等々、それぞれの春があります。

大地



大地の子どもたちと職員全員で回転寿司を食べに行きました。目を輝かせながら廻っているお寿司を目で追う姿がとても可愛らしかったです。

お店全体に子どもたちの歓声が響いてしまい、少々迷惑をかけてしまいましたが、とても楽しい食事になりました。

銀河



3月20日に「卒業・旅立ちを祝う会」を行いました。今年も銀河から一人の男の子を社会に送り出しました。

「卒業・旅立ちを祝う会」の中で、この子からひまわり園で生活する子どもたちや職員に向けて感謝の言葉が伝えられました。

ひまわり園の子どもたち職員の全てが社会に出るこの子の応援団です。今後の活躍を期待しています。



けやき



この写真は、けやきの中学2年生Aさんが、バスケットボールの試合でシュートをした瞬間を撮ったものです。シュートは見事に2本とも決まりました。

Aさんは中学入学と同時にバスケットボール部に入り、熱心に練習をしてきました。

子どもと一緒に生活をしていると、スポーツの持つ、人を成長させる力を実感します。一生懸命やればやるほど、歓喜や挫折感も大きくなります。職員はただひたすらにAさんを応援し続けたいと思います。

かえで

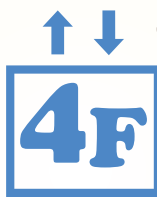


この写真は、卒園式当日に、担任の先生から胸にリボンをつけてもらっているY君のものです。

Y君は、大勢の人の前で話すことが苦手な子です。卒園式の練習では「卒園の言葉」が言えずに、先生や職員を心配させていました。しかし、当日は立派に「卒園の言葉」を発表することが出来ました。

職員はY君の成長に感激しました。

Y君はこれからも近くにいる大人に「子どもの成長を見届ける喜び」を与え続けてくれるでしょう。ありがとう。Y君!



りんどう



「りんどう」の子どもたち全員で、富士急ハイランドに行ってきました。子どもたちがとても楽しみにしていた大きな行事でした。おかげで24年度を楽しく締めくくることが出来ました。

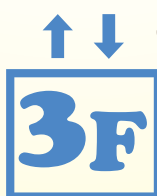
25年度も子どもの笑顔が絶えないユニットにしていきたいです。

さくら



中学生になったことで「銀河」へ移っていった子どもたちが、毎日のように古巣である「さくら」に来て、後輩である小さな子どもたちと関わってくれています。

「さくら」が子どもたちが帰ってくる場所であり続けることを大切にしていきたいです。



みどり園



『節分』

毎年恒例の豆まきを行いました。鬼退治の為に新聞紙で豆を作りました。豆作りの時はとても楽しそうに「これで鬼やっつけるの!」と張り切っていました。いざ鬼が登場すると怖すぎて、新聞豆を投げる事も忘れ、大騒ぎしていました。



『イチゴ狩り』



年度末でそれぞれの進路へ進む子ども達と担当保育士で、思い出作りにイチゴ狩りへ行ってきました。真っ赤なイチゴを頬張る子、小さなイチゴを見つけて「赤ちゃん!」と喜ぶ子、摘むことに夢中で食べるのは後回しの子など、思い思いに楽しく過ごすことができ、良い思い出になりました。

『写真撮影』



全乳協「子育てゆたかな育み応援事業」の助成補助金とフォトスタジオ『美影館』様のご厚意で、七五三の写真撮影を行いました。いつもとは違う雰囲気、子ども達は緊張した面持ちでしたが、撮影が終わると、とても満足そうでした。後日、子ども達と担当保育士とでお礼のお手紙を書きました。



ひろみ



ひろみでは職員の誕生日もみんなでお祝います。

この日は、保育士の誕生日に子ども達がこっそりと計画を立てて、サプライズ誕生会を行いました。全てが手作りでのこもった誕生会でした。

人を思いやる気持ちが育ってきていることを実感し、嬉しく思いました。



HAPPY BIRTHDAY TO YOU



「自分を愛するように隣人を愛しなさい」

「子どもとお年寄りの幸せのために」

社会福祉法人が地域になくなくてはならない存在となるために、どのような実践をしているのか、今、市民の間で話題になりつつある。それは第一に、良質なサービスを行うこと、第二に、地域にある様々な生活課題・福祉課題に積極的に取り組むことが考えられる。法人としては昨年、地域包括センターを開設しているが、もっと社会福祉の支援を必要とする人々への相談・援助・支援・地域福祉活動、そして社会貢献等々に重点を置きながら次の事業を推進する。

1. 社会福祉法人芙蓉会の運営
2. 乳児院恩賜記念みどり園の運営
3. 児童養護施設ひまわり園の運営
4. 特別養護老人ホームみぎわ園関連7事業の運営
5. 地域密着型小規模多機能施設 建設計画と建設用地の取得

上記事業、法人役員・職員全員で心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして大切な仕事を成し遂げます。

法人本部

当法人のさらなる発展や強化に向けては、地域の方々や社会の支持が必要不可欠であります。そのためには、「高い公益性」を見せる、理解していただくことがなによりも大切だと考え、福祉サービスの社会に与える影響の大きさを自覚し、利用者、地域とのコミュニケーションを図るとともに、積極的な情報開示、情報提供等に努め、安定的な財務基盤の確立と適切な財務管理・会計処理(新会計基準導入)を行い社会福祉の担い手として高い信頼性を得るよう努力致します。また、東日本大震災の教訓を踏まえ南海トラフ巨大地震対策の方向性等について検討を進めて参ります。災害時の事業早期復旧・継続のためのBCP(事業継続計画)を策定し、緊急時の連絡体制として「職員の安否確認システム導入」並びに「管理職員に携帯電話を配備」等の構築を図ります。

整備事業としては、近隣住民からの要望(雨天時の土砂流出・樹木落葉対策)がございました当法人西側境界擁壁工事を実施して参ります。更に、法人全体の経費削減を目的としてPBX(電話交換機)の取換工事を実施いたします。これに伴い、法人内の通話(地域小規模児童養護施設、吉原西部包括支援センター含む)の無料化を図る予定でございます。

児童養護施設ひまわり園

厚生労働省は社会的養護の将来像として「施設の小規模化・地域分散化」を打ち出しました。しかし、その実現には「人材確保と技能向上」「経済的問題」などの大きな課題があります。この問題は社会情勢の動向を見ながら長期的視野に立って考えていくべき課題であります。今後はこうした情勢を踏まえながら将来的なひまわり園のあり方を検討していかなばなりません。

平成25年度は、基本目標に基づき、職員の技能向上および児童養護サービスの向上に努め、安全で安心な暮らしを子どもたちに保障し、社会的自立ならびに家族再統合に向けて、関係機関、地域、学校、保護者と連携、協働して事業を推進します。

地域小規模児童養護施設ひろみ

本体施設の支援の下、地域の中での生活体験を基盤に、家庭的な環境の中で、より個別な関わりを持ちながら、個別のニーズに沿ったサービスを提供することを目指します。

平成25年度は、本体施設の支援のもと、以下の基本目標に基づき、職員の技能向上および児童養護サービスの向上に努め、安全で安心な暮らしを子どもたちに保障し、社会的自立並びに家族再統合に向けて、関係機関、地域、学校、保護者と連携、協働して事業を推進します。

恩賜記念みどり園

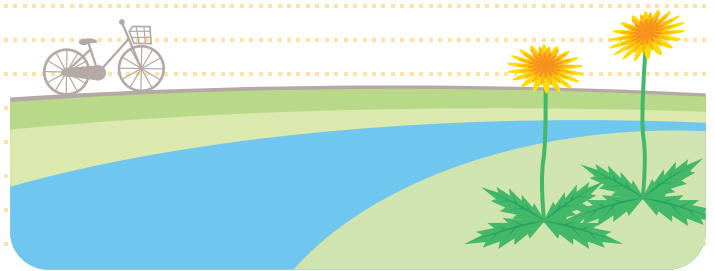
社会福祉法人芙蓉会創立の理念に沿い、乳幼児の人格発達における乳児期の重要性に鑑み、定員は乳児30名であるが、前年度の入所児童の減少から暫定定員27名での養育を行う。また、社会福祉法及び児童福祉法に則り、基本目標や実施目標を中心に据え、事業を進めて参ります。

特に子ども達の安心や安全の確保を第一に考え、現在見直しを行っている「心を育てる養育」に加え、厚生労働省の推進する「家庭的養育」を目指し、小規模グループケアのグループの追加を実施して高齢児への支援を充実させると共に、児童福祉法最低基準の改正で義務化された第三者評価を年度内に受審し、養育内容の検証を行います。さらに、家庭との連絡調整を密に取り早期家庭復帰を促進します。

特別養護老人ホームみぎわ園

昨年度の介護保険改正に伴って起こった在宅系介護サービス事情の変化は、より明確に地域性を重視しこれを担うべく各種事業者の参入を助長し、本来あるべき社会福祉法人としての責務とこれを充実させるとした方向へ転換の時期であると感じています。この直面した課題に理事会総意を以て「小規模多機能型居宅介護複合型施設」の建設、開設参入は地域密着型の介護保険施設運用の将来像を投影し、これに向けての準備を確実に進めるとしました。又、平成15年介護老人福祉施設(特別養護老人ホームみぎわ園)を開設し、10年という節目も大きな転換期であり、外に向けての特養ホームの役割、2025年を見定めた団塊世代の高齢化に伴う介護サービスの提供と方向性、内にあるのはユニット介護の環境整備を再検討する重要な分岐点として、平成25年度を科学的介護力元年として捉えこの充実に努めます。

東日本大震災を教訓とする防災施策の再検討、新会計基準を今後の経営の基礎とする運用と法人経営における老人介護施設経営の更なる整備発展は、次世代の試金石となり得る重要な年度であると認識し、無駄のない経営に努めるとしました。



平成25年度 社会福祉法人芙蓉会 予算計画

平成25年度 資金収支予算書(案)

(自)平成25年4月1日 (至)平成26年3月31日

(単位:円)

社会福祉法人名 芙蓉会	勘定科目	拠点区分				備考
		法人本部	ひまわり園	みどり園	みずむら	
事業活動にかかわる収入	介護保険事業収入	598,213,000				598,213,000
	児童福祉事業収入	459,860,000				459,860,000
	借入金利息補助金収入	277,000				277,000
	経常経費寄附金収入	1,598,000				1,598,000
	受取利息配当金収入	890,000				890,000
	その他の収入	10,612,000				10,612,000
	流動資産評価増減等による資金増加額					
	事業活動収入合計(1)	1,071,450,000				1,071,450,000
	人件費支出	688,659,000				688,659,000
	事業費支出	171,123,000				171,123,000
事務費支出	100,910,000				100,910,000	
利用者負担軽減額	626,000				626,000	
支払利息支出	4,250,000				4,250,000	
その他の支出	6,790,000				6,790,000	
事業活動支出合計(2)	972,358,000				972,358,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	99,092,000				99,092,000	
施設整備等にかかわる収入	施設整備等補助金収入	13,455,000				13,455,000
	施設整備等寄附金収入					
	設備資金借入金収入					
	固定資産売却収入					
	その他の施設整備等による収入					
	施設整備等収入合計(4)	13,455,000				13,455,000
	設備資金借入金元金償還支出	5,190,000				5,190,000
	固定資産取得支出	40,460,000				40,460,000
	固定資産売却・廃棄支出					
	ファイナンス・リース債務の返済支出					
その他の施設整備等による支出						
施設整備等支出合計(5)	45,650,000				45,650,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-32,195,000				-32,195,000	
その他の活動にかかわる収入	長期運営資金借入金元金償還補助金収入					
	長期運営資金借入金収入					
	投資有価証券売却収入	11,650,000				11,650,000
	積立資産取崩収入					
	拠点区分間繰入金収入					
	その他の活動による収入					
	その他の活動収入合計(7)	11,650,000				11,650,000
	長期運営資金借入金元金償還支出	32,696,000				32,696,000
	長期貸付金支出	1,180,000				1,180,000
	投資有価証券取得支出					
積立資産支出	20,480,000				20,480,000	
拠点区分間長期貸付金支出						
拠点区分間長期借入金返済支出						
拠点区分間繰入金支出						
その他の活動による支出						
その他の活動支出合計(8)	54,356,000				54,356,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-42,706,000				-42,706,000	
予備費支出(10)	4,500,000				4,500,000	
当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	19,691,000				19,691,000	
前期未支払資金残高(12)	295,496,945				295,916,945	
当期末支払資金残高(11)+(12)	315,187,945				315,187,945	

社会福祉事業区分 資金収支予算明細書

(自)平成25年4月1日 (至)平成26年3月31日

(単位:円)

社会福祉法人名 芙蓉会	勘定科目	拠点区分				合計	内部取引消去	事業区分合計
		法人本部	ひまわり園	みどり園	みずむら			
事業活動にかかわる収入	介護保険事業収入	598,213,000				598,213,000		598,213,000
	施設介護料収入	272,393,000				272,393,000		272,393,000
	介護職員収入(公費)	245,450,000				245,450,000		245,450,000
	利用者負担金収入(公費)							
	利用者負担金収入(一般)	26,943,000				26,943,000		26,943,000
	居宅介護料収入	133,387,000				133,387,000		133,387,000
	(介護報酬収入)	115,718,000				115,718,000		115,718,000
	介護報酬収入	109,661,000				109,661,000		109,661,000
	介護予防報酬収入	6,055,000				6,055,000		6,055,000
	(利用者負担金収入)	17,571,000				17,571,000		17,571,000
介護職員負担金収入(公費)	6,084,000				6,084,000		6,084,000	
介護職員負担金収入(一般)	7,097,000				7,097,000		7,097,000	
介護予防負担金収入(公費)								
介護予防負担金収入(一般)	4,490,000				4,490,000		4,490,000	
地域密着型介護料収入	31,572,000				31,572,000		31,572,000	
(介護報酬収入)	28,407,000				28,407,000		28,407,000	
介護報酬収入	28,407,000				28,407,000		28,407,000	
介護職員負担金収入(公費)	3,165,000				3,165,000		3,165,000	
(利用者負担金収入)	3,165,000				3,165,000		3,165,000	
介護職員負担金収入(一般)								
介護予防負担金収入(公費)								
介護予防負担金収入(一般)								
居宅介護介護料収入	301,148,000				301,148,000		301,148,000	
居宅介護介護料収入	25,808,000				25,808,000		25,808,000	
居宅介護介護料収入	4,342,000				4,342,000		4,342,000	
利用者等利用料収入	103,413,000				103,413,000		103,413,000	
施設サービス利用料収入	1,900,000				1,900,000		1,900,000	
居宅介護サービス利用料収入								
地域密着型介護サービス利用料収入								
食費収入(公費)	55,038,000				55,038,000		55,038,000	
食費収入(一般)	11,000				11,000		11,000	
居住費収入(公費)	46,466,000				46,466,000		46,466,000	
居住費収入(一般)								
その他の利用料収入								
その他の事業収入	27,300,000				27,300,000		27,300,000	
補助金事業収入								
市町村特別事業収入	27,000,000				27,000,000		27,000,000	
委託事業収入	300,000				300,000		300,000	
その他の事業収入								
事業活動収入合計(1)	297,830,000	192,030,000			489,860,000		489,860,000	
措置事業収入	253,800,000	185,220,000			439,020,000		439,020,000	
事務費収入	186,970,000	167,560,000			354,530,000		354,530,000	
事業費収入	66,830,000	17,660,000			84,490,000		84,490,000	
その他の事業収入	14,030,000	6,810,000			20,840,000		20,840,000	
補助金事業収入	3,190,000	2,320,000			5,510,000		5,510,000	
委託事業収入	5,870,000	920,000			6,790,000		6,790,000	
居住費収入(一般)	46,466,000				46,466,000		46,466,000	
その他の事業収入	10,740,000	4,080,000			14,820,000		14,820,000	
増入金利息補助金収入				277,000	277,000		277,000	
経常経費寄附金収入	500,000	960,000	50,000	88,000	1,588,000		1,588,000	
受取利息配当金収入	760,000	20,000	30,000	80,000	890,000		890,000	
その他の収入	1,400,000	7,310,000	1,280,000	622,000	10,812,000		10,812,000	
受入研修費収入		300,000	150,000	62,000	1,072,000		1,072,000	
利用者等外給食費収入		5,870,000	920,000		6,790,000		6,790,000	
雑収入	1,400,000	1,140,000	210,000		2,750,000		2,750,000	
流動資産評価増減等による資金増加額								
有価証券売却益								
有価証券評価益								
為替差益								
事業活動収入合計(1)	2,660,000	276,120,000	193,390,000	599,280,000	1,071,450,000		1,071,450,000	

社会福祉事業区分 資金収支予算明細書

(自)平成25年4月1日 (至)平成26年3月31日

(単位:円)

社会福祉法人名 芙蓉会	勘定科目	拠点区分				合計	内部取引消去	事業区分合計
		法人本部	ひまわり園	みどり園	みずむら			
事業活動にかかわる収入	人件費収入	1,450,000	183,830,000	128,910,000	374,669,000	688,659,000		688,659,000
	役員報酬支出							
	職員給料支出		11,790,000	81,720,000	232,113,000	431,623,000	431,623,000	
	職員給与支出		31,920,000	24,150,000	64,700,000	120,770,000	120,770,000	
	非常勤職員給与支出	1,400,000	7,890,000	4,410,000	23,790,000	37,490,000	37,490,000	
	運送機具費支出		3,160,000	1,390,000	230,000	230,000	230,000	
	運送機具費支出		3,160,000	1,390,000	9,152,000	14,292,000	14,292,000	
	法定福利費支出	50,000	22,670,000	16,420,000	44,914,000	84,054,000	84,054,000	
	事業費支出		78,180,000	20,820,000	72,123,000	171,123,000		171,123,000
	給費支出		27,070,000	5,570,000	32,272,000	64,912,000	64,912,000	
介護職員支出				9,625,000	9,625,000		9,625,000	
医薬品費支出				1,917,000	1,917,000		1,917,000	
保健衛生費支出	860,000	890,000	180,000	1,730,000	1,730,000		1,730,000	
被服費支出	1,690,000	370,000	220,000	2,280,000	2,280,000		2,280,000	
事務費支出	2,540,000	730,000	900,000	4,170,000	4,170,000		4,170,000	
日用品費支出	470,000	1,300,000		1,770,000	1,770,000		1,770,000	
本人支給金支出	13,000,000	4,080,000		17,080,000	17,080,000		17,080,000	
水光費支出	6,750,000	19,320,000	19,320,000	30,120,000	30,120,000		30,120,000	
燃料費支出	20,000	1,380,000		1,400,000	1,400,000		1,400,000	
消耗器具備品費支出	2,810,000	1,000,000	2,728,000	6,538,000	6,538,000		6,538,000	
保険料支出	1,080,000	260,000	1,828,000	3,168,000	3,168,000		3,168,000	
賃料支出	3,440,000	2,430,000	5,870,000	5,870,000	5,870,000		5,870,000	
教育指導費支出	14,020,000		14,020,000	14,020,000	14,020,000		14,020,000	
幼児教育指導費	400,000		400,000	400,000	400,000		400,000	
義務教育指導費	3,830,000		3,830,000	3,830,000	3,830,000		3,830,000	
特別教育指導費	6,020,000		6,020,000	6,020,000	6,020,000		6,020,000	
学校給食費	2,770,000		2,770,000	2,770,000	2,770,000		2,770,000	
訓練指導費	900,000		900,000	900,000	900,000		900,000	
経費支出	810,000		810,000	810,000	810,000		810,000	
車賃支出	1,500,000	200,000	2,721,000	4,421,000	4,421,000		4,421,000	
雑支出	120,000	780,000		900,000	900,000		900,000	
事務費支出	8,510,000	12,300,000	18,390,000	61,670,000	1			

ありがとう

当法人にたくさんのご寄付をいただきありがとうございました。
お礼を申し上げここに紹介させていただきます。(敬称略)

(株)東食品、荒川さき子、赤池みつえ、イーオクト(株)、いはずみファミリークリニック、石川米店、(株)一商会
井上建設(株)、井上暉英、伊藤会計事務所、和泉東夫、内田冬子、植田史和、植村一郎、植村敏明、SK工業(株)
沖本洋子、大場芳幸、落合理、小穴菅登、大村正温、太田治美、川村統勇、神尾みつ子、勝又長見、かつまた
川瀬和子、カーブス富士今泉、カーブスマックスバリュ八幡町、カーブス富士天間、菊池光男、行和開発
肉の栗清、コカ・コーラセントラルジャパン(株)、小林栄子、小林園、(株)コーゲツ、国際ソロプチミスト富士
サンコー防災(株)、佐藤健治、佐藤佳子、佐藤みどり、佐野守、佐藤昌之、ホテル「サンバレー伊豆長岡」
静岡県アミューズメント協会、島田誠、シャトレーゼ、篠原桂子、静岡労務経営研究所、白川洋子、白井ひろみ
篠崎弘子、杉山幹根、伊藤さかえ、鈴木章子、(有)鈴吉商店、杉山富栄、須藤和夫、鈴木民江、鈴木由紀子
田中薬品(株)、(有)高田自動車修理工場、立石法律事務所、高橋和華、(株)ダッドウエイ、ダノンサポートセンター
地方紙正月連合企画係、土屋医院、戸巻ひさ子、戸巻紀美子、内藤金物店、内藤恵美子、中條鉄子
日本ベビーフード協議会、(株)ニトリ、日本鏡餅組合、日本放送協会静岡放送局、布田保孝、沼津スパブリオ
野村幹三郎、原睦雄、平山忠夫、美影館、藤間淑子、富士市立吉原第一中学校、富士市立吉原小学校、藤巻利治
富士信用金庫今泉北支店、富士製パン(株)、ほっともっと、本多光雄、帆足美穂、毎日新聞東京社会事業団
マルハン鷹岡店、マルハン荒田島店、(株)松野精肉店、(株)まるか久保屋、水野宏一、メグミルク、望月千夏
望月保夫・瑠美子、望月喜久江、ヤマグチ電機(株)、山田雄太、安ヶ平吉朗、湯澤綾子、ゆたか建築設計事務所
(株)養鰻振興基金のぼり会事務局、渡辺千恵子、ワールドメイト、渡辺建設工業(株)、渡辺紀子、渡辺孝、渡井公平
渡井茂
(H24.12.1~H25.2.28)

ボランティアさん 紹介



小西 徳三さん



山崎 輝昌さん

ひまわり園では多くのボランティアさん
のご支援を受けています。今回ご紹介す
るのは、旭化成に勤務されている小西徳
三さんと山崎輝昌さんです。小西さんは平
成22年10月より、山崎さんは小西さん
のお声掛けで平成24年からご協力くださ
っています。お二人には週1回中学生男子の
学習をご指導頂いています。小西さんは
ご自身がサッカー経験者であることから
芙蓉会フットボールクラブの試合応援にも
来てくださり、土曜日にはひまわり園に遊
びに来てくださることもあります。また、ご
自分の都合が悪い時には元同僚の中村 陽
さんにも声をかけてお手伝いいただくな
ど、お二人とも子どもたちのためにご尽力
くださっています。

後援会会員芳名 (敬称略)

青山百合子 伊藤芳亮 内田牛乳店 遠藤 健
佐藤健治 白井ひろみ (有)鈴吉商店 月岡米子
戸塚保次 戸巻ひさ子 戸巻紀美子 内藤恵美子
芳賀正治 芳賀道子 望月保夫・瑠美子
ヤマグチ電機(株) 吉原教会 (株)大松園

後援会について

年間会費 } 1口 1,000円 会 社 } 1口 3,000円
個人会費 } 団体会員 }

何口でも結構です

振込先

郵便局振替口座

- ・口座番号 00880-0-2423
- ・口座名称 芙蓉会后援会

目安箱 (H24.12~H25.2)

施設名	ひまわり園	時 期	平成25年1月
内 容	保護者より、親子の週末外出を認めて欲しいという要望がでる。		
回 答 (対策)	<p>ひまわり園では、現在、保護者と子どもが外出に行くことを認めていない。保護者との関わりが全く無い子どもたちの心的負担。楽しいだけでは済まない「日常」を施設で過ごし、楽しいだけの「非日常」を保護者と過ごす事により、子どもにとって最も大切な「日常」が混乱してしまうこと。週末に子どもと過ごす時間が定型化してしまうことで保護者が満足し、家族再統合が遅れてしまうこと。などの理由からである。</p> <p>現在、上記のようなリスクを踏まえつつ、「子どもの最善の利益」の為に、そのケース事に週末外出や週末外泊を実施できないか検討を進めている。要望をいただいた保護者には、現在認めていない理由を丁寧に説明すると共に、現在検討中である</p>		

※今回、他の施設はありませんでした。

編 集 後 記

厳しい寒さも柔らぎ、本格的な春の訪れを感じるようになりました。

あの、東日本震災から、二年が過ぎました。復興は進まず、未だに仮設住宅で生活されている多くの方々がおります。一日も早い、本当の春の訪れをお祈りしたいと思います。